

# Remo によるポスター発表・聴講の説明

(2020.9.14 版) 随時更新します

～ 発表者・参加者（聴講者）の方々へ ～

## ● 参加方法

分析化学第 69 年会の Web 会場には、年会トップページに設置した「オンライン会場へのリンク」よりご参加いただけます。

【年会トップページ】

<http://conference.wdc-jp.com/jsac/nenkai/69/index.html>

Web 会場へのアクセスには、日本分析化学会ヘルプデスクから案内される、要旨ダウンロードに必要な ID「RGXXXX」とパスワードとして「登録に使用したメールアドレス」が必要です。なお、参加登録を行っていない方にはヘルプデスクからの案内がありませんので、事前の参加登録が必要になります（9月15日が参加登録締め切りです）。お早目の登録をお願いします。

「オンライン会場へのリンク」には、

A～H 会場 口頭発表会場（Webex による参加）

P 会場（若手） ポスター発表会場（Remo による参加）

P 会場（一般・テクノレビュー） ポスター発表会場（Remo による参加）

へのリンクが存在します（Webex の利用方法については、別の説明書をご参照ください）。

ご自宅、大学など、からのアクセスになります。カメラ・マイク付きのパソコンでご参加ください。スマートフォン・タブレットでの聴講については動作を保証することが困難です。発表者は絶対にパソコンでの発表を行ってください。

ブラウザとしては、Chrome（最推奨）、もしくは Safari/Firefox が利用可能です。自分の PC で Remo を利用可能かどうかは、テスト環境（本説明書の最後を参照）でご確認下さい。なお、有線接続あるいは高速な Wi-Fi 接続が必要です。パソコンから流れる音を拾って時間差で流れることがあるので、イヤフォンを着用するようにしてください。Remo は英語のシステムのため、翻訳機能がオンだと動作に影響しますので、オフにしてください。

## ● 利用するツール（Remo）に関する説明

Remo（リモ）<https://remo.co/>

事前にアカウントの作成が必要です。もしくは google アカウントが必要です。  
アカウントは Login より登録できます (図 1)。

名前は

「名前：所属」 (例：分析太郎：分析大)

としてください。

なお、google アカウントでログインした場合、登録名が上記の形式ではなくなります。ログイン後に下記の手順で変更をお願いします。(図 2：右上のアイコン→My Profile、図 3 Edit Profile、図 4)。

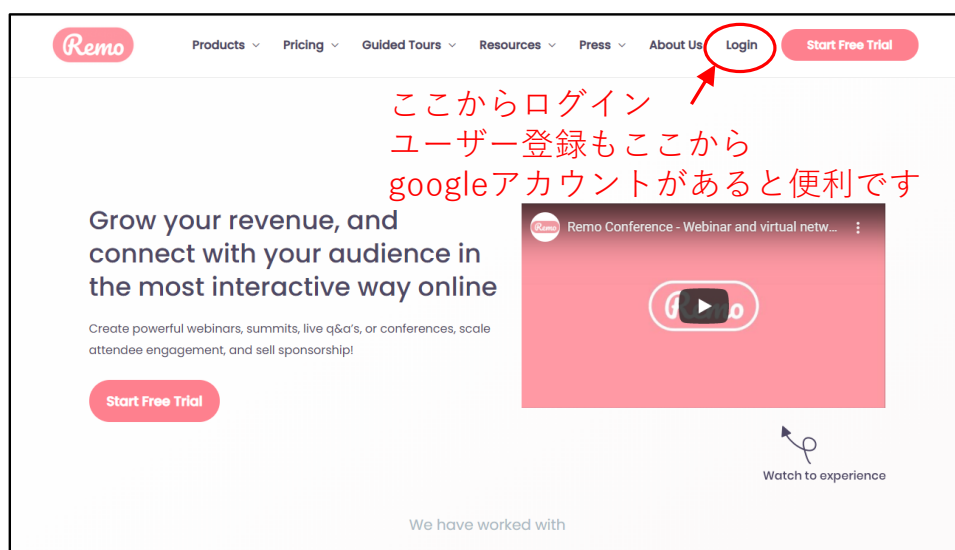


図 1 ログイン・ユーザー登録



図 2 フロア (ポスター発表会場のレイアウト)

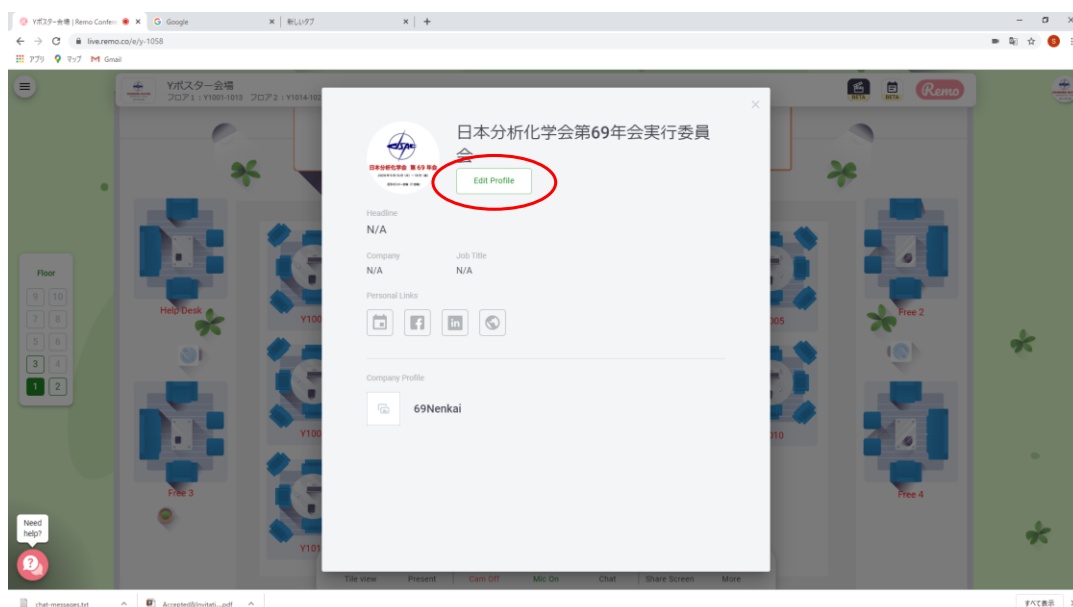


図3 名前の変更方法①

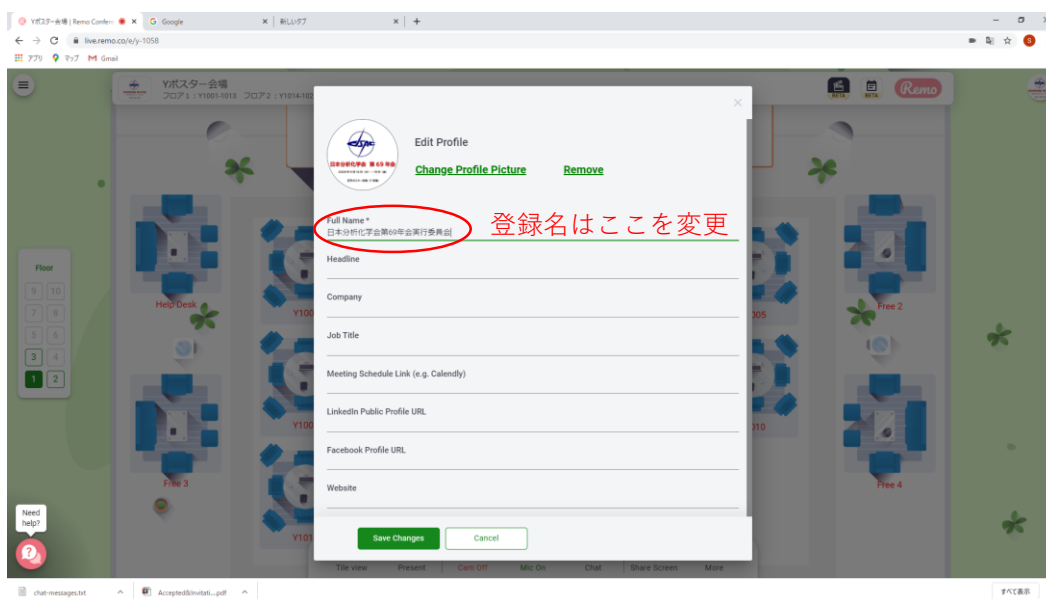


図4 名前の変更方法②

- 発表方法の概略

発表会場は図2に示すような、8人掛けのテーブルが並ぶパーティー会場のようなレイアウトです。自分があるテーブル内の参加者とだけコミュニケーションをとることができます。

各テーブルでポスター1件の発表を行います。従いまして、各テーブル最大7名が発表を聞くことができます（1名は発表者）。

各フロアに13テーブル（および予備のソファ席4つ）が設置されています。若手ポ

スター38件/日、一般ポスター24件/日ですので、発表当日は、若手ポスター：3フロア、一般ポスター：2フロア用意します。フロア間の移動は図2左のFloorで行います。テーブル間の移動は、テーブルをダブルクリックしてください。

なお、ソファ席は研究に関する相談などを行うためにご自由にご利用ください。また、当日はフロア1のソファ席の一つをヘルプデスクとし、会場責任者・会場係に常駐してもらいますので、ご不明な点等ございましたらこちらでお問い合わせください。

#### ● 発表者の方へ

当日はポスター発表2時間前に会場を準備します。テーブルごとにポスター番号が記載されていますので、そちらで発表を行ってください。

会場が準備されましたら、速やかに下記の手順で「ホワイトボード」にポスターを張り付けてください。「ホワイトボード」のポスターは「参加者」が発表時間内に自由にポスターを見るために利用します。

#### 【ポスターのホワイトボードへの貼り付け方】

- ・ 図2 ツールバーの「Whiteboard」を押してください。図5が立ち上がります。
- ・ 図5のアップロードボタンを押してください。図6の状態になります。
- ・ 図6の「My device」から自分のPC内に保存されたポスターを選択し張り付けてください。なお、図はjpeg形式を推奨します（pptやpdfでは図が展開されません）。参加者が拡大表示を行うことを考慮の上、ホワイトボード貼り付け用のポスターの作成をお願いします。

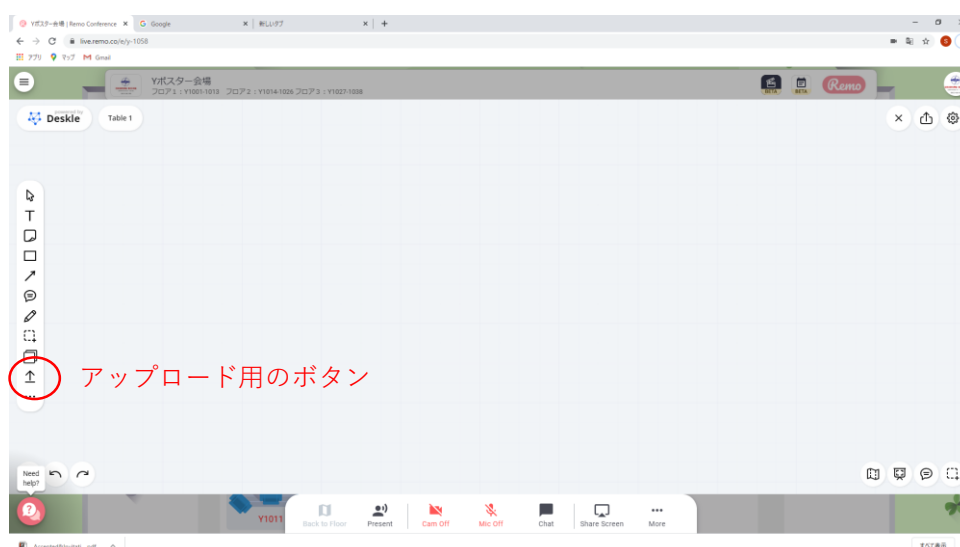


図5 ホワイトボードを開いた直後の状態

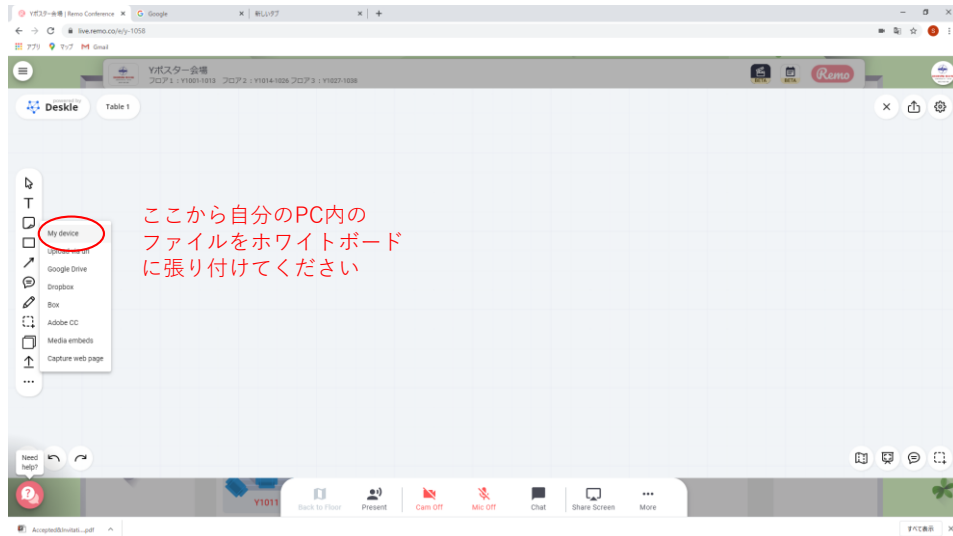


図 6 ホワイトボードへのポスター画像の貼り付け方法

### 【重要：張り付けたデータの保護】(2019.09.14 追記)

ホワイトボードにポスターを張り付けた後は、データをロックしてください。張り付けた図を選択すると、図の上部にメニューが現れます。現れたメニューの「…」をクリックすると別メニューが現れますので、このメニューの「Lock」を選択してください(図 6.5)。これにより、右クリックが禁止されます(右クリックからのダウンロードができなくなります)。

なお、張り付けたデータのロックは、貼り付け直後に行ってください。Lock 前にホワイトボードを開いている人には、Lock は適用されません。

上記の Lock だけでは、ダウンロードを完全に防ぐことはできませんので、必要に応じて以下の手順でデータの保護を行ってください。左側のメニューより描画ツールを選択し、ポスターを覆う形で四角を描画してください。その後、描画した四角を Lock してください(図 6.6)。

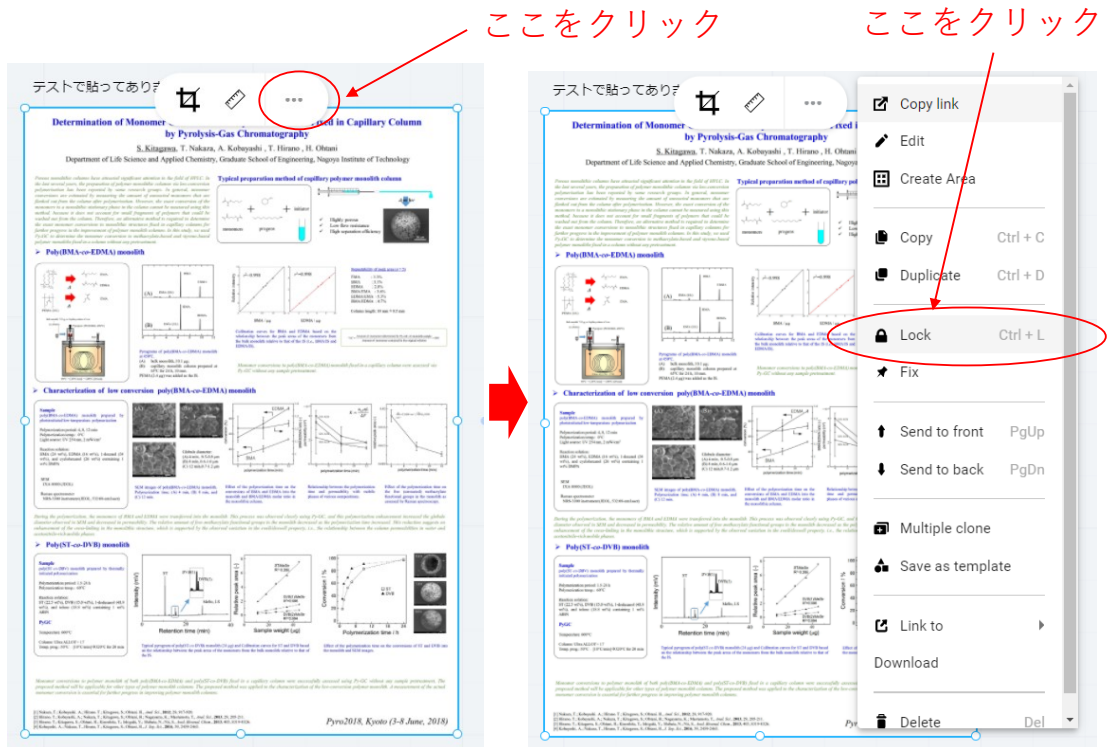


図 6.5 貼り付けたデータのロック方法

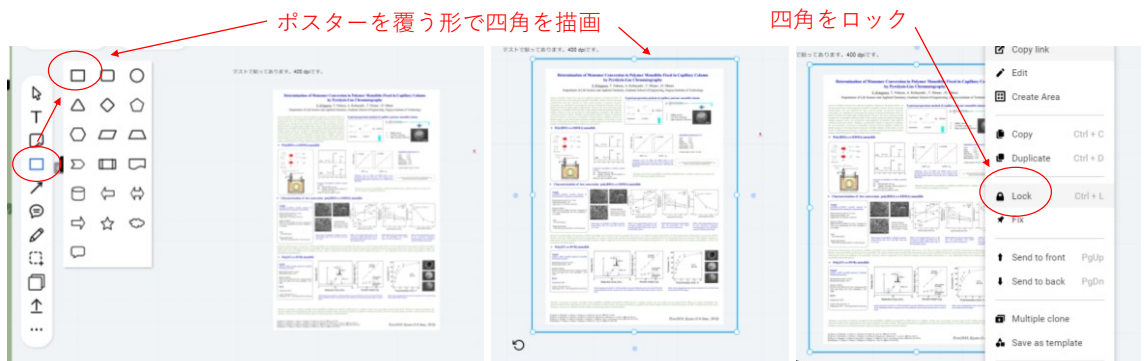


図 6.6 オブジェクト（四角）の上書き・保護を利用したさらなるデータの保護

発表者は、発表時間の 10 分前には発表用のテーブルに着いてください。また、発表者は常にカメラとマイクを ON にしておいてください。

発表者はポスターを画面共有により、細部を拡大しながら説明・質疑応答を行います。画面共有のためのファイルは jpeg 形式でなくとも構いません。操作しやすく見せやすい形式で対応してください。事前に画面共有方法（図 2 のツールバーの Share Screen を利用）については確認をお願いいたします。必要に応じて、適宜ポスター以外の発表用資料をご用意いただいても問題ありません。

※なお目的のウィンドウが最小化されていると「アプリケーション ウィンドウ」に

表示されないようです。ご注意ください。

発表中に「参加者」が「ホワイトボード」を開くと、同じテーブルにいる他の参加者にも図 7 のようなメッセージが表示されます（ホワイトボードは共有可能です）。通常の発表は「画面共有（Share Screen）」で行いますので、**必要がなければ「無視（Ignore）」**していただいても構いません。

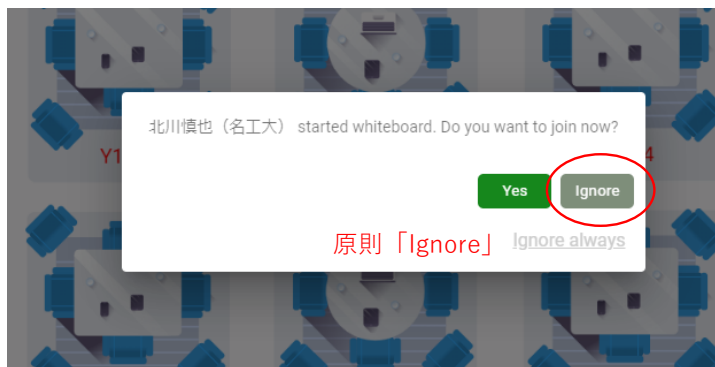


図 7 ホワイトボード共有に関するメッセージ

#### 【別途ポスター掲示オプション】

オンラインでのポスター内容の把握をサポートするため、希望する発表者には、ポスターの学会開催期間内（または会期終了後一定期間）を通して掲示するオプションも提供します。なるべくオプションの利用を推奨します。**特に若手ポスターの方はポスター賞の審査があるため、迅速な審査のためにこのオプションを利用することを強く推奨します。**

ポスター掲示オプションについては、別途説明書を用意しますので、そちらをご参照ください。

#### ● 参加者（聴講者）の方へ

聴講者は、各テーブルを回り聴講することとなります。各テーブルで、参加者（カメラまたはマイクが On の場合）、発表者の共有画面が上部に表示されます。共有画面をクリックすると表示が大きくなります。画面共有表示状態から元の状態に戻るには図 2 ツールバーの「Back to Floor」を押してください。

図 2 ツールバーの「Whiteboard」をクリックすると発表者が張り付けたポスターを見ることが出来ます。この画面は参加者が自由にズームなどを行っていただいても構いません。また、ズームなどを行っても発表には影響を与えません。

必要に応じて「Whiteboard」と「共有画面」を行き来してください。なお、発表者への質問等は「マイク」を On にして行ってください。

なお、発表中に「参加者」が「ホワイトボード」を開くと、図 7 のようなメッセージ

が表示されます（ホワイトボードは共有可能です）。他の参加者が開いたときもこのメッセージが現れますが、**原則として「無視（Ignore）」**していただいて構いません。なお、通常の発表は「画面共有（Share Screen）」で行われます。

➤ ツールバー（画面下）

Tile View/Back to Floor ボタン：画面の表示が変わります

Cam On/Mic On：カメラ、マイクのオン・オフをすることができます

Chat：参加者全員宛（全フロア）、同じテーブルにいる人宛、個人宛を選んでメッセージを送ることができます

Share Screen：同じテーブルにいる人に資料を共有することができます

● **テスト環境**

9月7-11日、および、9月14-15日に、テスト環境を用意します。年会トップページのリンクよりご参加いただけます。利用可能な時間については、10:00～14:00/14:30～19:30を予定していますが、状況により変更を行う場合がありますので、当日リンク先でご確認下さい。

<http://conference.wdc-jp.com/jsac/nenkai/69/index.html>

なお、テスト環境へのアクセスには、本番のWeb会場と同様に、日本分析化学会ヘルプデスクから案内される、要旨ダウンロードに必要なID「RGXXXX」とパスワードとして「登録に使用したメールアドレス」が必要です。なお、参加登録を行っていない方にはヘルプデスクからの案内がありませんので、事前の参加登録が必要になります。お早目の登録をお願いします。

発表者の方は、共有方法やホワイトボードへの貼り付け方法など利用方法については事前に確認を行ってください。また、ホワイトボードに張り付ける画像の解像度なども事前に御確認のうえ、適切な画像を張り付けてください。

変更履歴

2020.9.4 所版

2020.9.14 【重要：張り付けたデータのロック】を追記（pp.5-6）